

1 芸術文化鑑賞事業 【全8事業】

No.	日時・会場	事業名	事業実施概要	入場料	入場・販売実績
上半期（4月～9月）					
1	5月22日(日) 18:00 開演 大ホール	『レザンホール開館 20周年記念事業』 氣志團學園Ⅱ ～拳の中のロックンロール～	<p>氣志團のメジャーデビュー15周年記念の全国ツアーで、レザンホールでは初演、県内唯一の公演となりました。</p> <p>學園をイメージした大掛かりなセットに趣向を凝らした照明、お腹にズシンとくる低音をベースとしたクラブ系ではあるがバランスの良い音響等、完璧なまでに作り上げられた豪華なステージが完成、観客は、この學園に入学するという設定からコンサートが始まり、氣志團が軽快なトークを交えながら、ガンガン歌い踊ります。いつしか観客とステージは一体となり、大いに盛り上がりました。</p> <p>会場は、若い年代層の人が中心で、独特なコスチュームに身を纏った人から親子連れまで、様々な人が訪れており、改めて氣志團のファン層の厚さを痛感しました。</p> <p>氣志團は、大ヒットした「One Night Carnival」を始め、全27曲を熱唱、ファンならずとも誰でも楽しめる、魅力満載の素晴らしいコンサートでした。</p>	全席指定 松方シート 7,915円 竹内シート 6,915円	入場者数 939人 販売枚数 964枚 設定席数 1,114席 販売率 87%
2	8月6日(土) ①10:30 開演 ②14:00 開演 大ホール	『レザンホール開館 20周年記念事業』 仮面ライダー スーパーライブ 2016	<p>夏の恒例事業として定着してきている「仮面ライダースーパーライブ」、今回も午前、午後の2回公演で、初代仮面ライダーから最新ライダー「ゴースト」まで歴代ライダーが数多く出演しました。</p> <p>舞台セットは、年々グレードアップが図られ、照明やスモーク、さらにはレーザー光線を多用するなど、更に立体的でとても迫力あるステージに仕上がっていました。</p> <p>また、ストーリーが子供たちでも大変分かり易いものとなっていたり、ゴーストの早着替えによる見事な変身や、巨大化して大きくなったのに動きがスムーズな迫力満点の悪役「ニージュ」など、見どころ満載の内容でした。</p> <p>会場は、ほとんどが親子連れで、昨年を上回る入場者を得ることができ、改めて仮面ライダーの根強い人気を感じることができました。ライダーがピンチになると大きな声で、「がんばれ」と必死に応援する子供たちの姿が何とも微笑ましく、ライダーは何時の時代も子供たちにとってかけがえのない大切なヒーローなのでしょう。</p>	全席指定 3,000円	2回公演合算 入場者数 1,843人 販売枚数 1,890枚 設定席数 2,280席 販売率 83%
下半期（10月～3月）					
3	10月27日(木) 14:00 開演 大ホール	綾小路きみまろ 笑撃ライブ	<p>レザンホールは5年ぶり2回目の公演となりました。入場者は、シルバー世代が中心で、この年代層には絶大な人気を誇っており、前回に引き続き完売となりました。</p> <p>当日は、前座で30分ほど、ゲストの川上大輔による歌謡ショーが行われました。</p> <p>きみまろの魅力は何と云っても、シルバー世代を対象としたトークであります。シルバー世代の仕草から話しぶりまで、その特徴をよくつかんでいて、それをネタにしているのですが、これが実に面白く誰もが腹を抱えて笑えて、よいストレスの発散につながっているようです。</p> <p>きみまろは、予定より少し長い、1時間10分休憩もなく話続けます。66歳という年齢から、本人曰く「この歳で1時間近く立って話をするだけでも大変なこと、あれも話そう、これは話したかと頭が混乱してしまう、途中で話を忘れてしまうことも」と自虐ネタも交えながらも、入場者をいじります。最後に感謝の言葉を述べながら、「人はおむつに始まり、おむつに終わる、おしめえ」と言い爆笑の渦の中終了となりました。</p>	全席指定 5,500円	入場者数 1,150人 販売枚数 1,180枚 設定席数 1,180席 【完売】 販売率 100%

平成28年度 塩尻市文化会館自主事業実施状況

No.2

No.	日時・会場	事業名	事業実施概要	入場料	入場・販売実績
4	11月8日(火) 18:30 開演 大ホール	舞台「鱈々」	<p>韓国を代表する劇作家・李康白(イ・ガンベク)が1993年に発表した4人芝居「鱈々(だらだら)」の舞台でレザンホール初演となりました。</p> <p>鱈々は、単純な毎日を送る倉庫番の2人を通じて現代社会に痛烈なメッセージを投げかける韓国戯曲の傑作の一つで、出演は、藤原竜也、山本裕典、中村ゆり、木場勝己の4人、演出は栗山民也が手掛けています。</p> <p>観る場所によって見え方が違い、解釈が難しい内容であるとも言われることから、その評価も分かれているようですが、改めて人間の本质と生き方の根幹に問いかけられるような素晴らしい内容であったと感じます。また、出演者4人の卓越した演技とそれを支える、舞台セット、照明、音響がとても効果的で、単なる倉庫での出来事とは思えないくらい、ハイレベルで臨場感あふれる舞台に仕上がっていてとても見応えがありました。</p> <p>入場者は、20歳代から50歳代までの女性を中心でしたが、豪華な出演者とこれだけの舞台であるため、非常に人気が高く公演2か月前には完売となりました。</p>	<p>全席指定</p> <p>7,000円</p>	<p>入場者数 1,126 人</p> <p>販売枚数 1,145 枚</p> <p>設定席数 1,145 席</p> <p>【完売】</p> <p>販売率 100 %</p>
5	11月11日(金) 14:00 開演 大ホール	劇団四季こころの劇場 「ガンバの大冒険」	<p>劇団四季が、命の大切さ、人を思いやる心、信じあう喜びなど、人が生きていく上でもっとも大切なものを舞台の上から直接子供たちに語りかけることを目的に小学6年生を無料招待しているのが「こころの劇場」であります。</p> <p>レザンホールでは、毎年開催されていて、今回で6回目となりました。</p> <p>今回は「ガンバの大冒険」、ネズミのガンバが、海の向こうの仲間たちが残酷なイタチのノロイ一族に襲われているのを知り、仲間たちと共に力を合せて戦う姿を描いたもので、弱いもの同士が力を合せて大きな敵に立ち向かう勇気と仲間を思う心の大切さを学びました。</p> <p>当日は、市内の小学6年生612人が鑑賞しました。昨今、いじめや自殺などの事件が多発している厳しい社会情勢の中で、こうした事業を開催することによって、子供たちの健全育成が図られ、こうした痛ましい事件の防止に少しでも繋がればと願うところです。</p>	<p>市内小学6年生</p> <p>無料招待</p> <p>(両小野小含む)</p>	<p>入場者数 612 人</p>
6	11月20日(日) 18:00 開演 大ホール	劇団四季ミュージカル 「ウエストサイド物語」	<p>「ウエストサイド物語」は、シェイクスピアの戯曲「ロミオとジュリエット」に着想し、1950年代のニューヨークを舞台に人種差別と偏見等が渦巻く当時の社会背景を巧みに織り込みながら、2つの非行グループの抗争の犠牲となるトニーとマリアの悲しい恋物語を描いたもので、1961年には映画化もされアカデミー賞10部門を受賞するなど、世界的な大ヒットとなっているミュージカルの傑作です。</p> <p>劇団四季は、1974年から上演しており、同劇団のミュージカルが大きく飛躍するきっかけとなった代表作品の一つで、長年多くの人に親しまれ、愛されてきています。</p> <p>当館では、5年ぶり2回目の公演となりました。入場者は、20歳代から60歳代までの幅広い年代層の男女でした。</p> <p>公演は、流石に劇団四季の代表作の一つだけに、歌やダンスを始め、舞台セット、音響、照明等に至るまですべてにおいて、完璧なまでの仕上がりで、観る者を釘付けにする素晴らしいものでありました。上演終了後には、観客がスタンディングオベーションで称え、いつまでも鳴りやまぬ拍手の中、出演者が幾度となくカーテンコールでこれに応えていました。</p>	<p>全席指定</p> <p>S席</p> <p>8,000円</p> <p>A席</p> <p>6,000円</p>	<p>入場者数 1,099 人</p> <p>販売枚数 1,126 枚</p> <p>設定席数 1,126 席</p> <p>【完売】</p> <p>販売率 100 %</p>

平成28年度 塩尻市文化会館自主事業実施状況

No.3

No.	日時・会場	事業名	事業実施概要	入場料	入場・販売実績
7	2月11日(土) 14:00 開演 中ホール	奈良薬師寺長老 山田法胤師 文化講演会	<p>レザンホールで2回目の開催となった奈良薬師寺長老山田法胤師の文化講演会です。前回は中央公民館との共催により無料で開催しましたが、今回は事業団の単独講演で入館料500円で実施、昨年に引き続きほぼ満席となりました。</p> <p>「日本人のこれからの生き方～心と心をつなぐコミュニケーションとは～」が演題で、家庭・職場・地域社会において、人と人の真に心の通ったコミュニケーションを図っていくにはどのようなしたらよいかについて考えていくというものです。</p> <p>講演は、酉年にちなんだものから転依(てんね)や業(ぎょう)についてなど、時折詩を織り交ぜながら、様々な教え等を大変分かり易く説いていただきました。</p> <p>人は何を信じて何を頼りに生きていけばよいのか、自分の生きざまはどうすべきか、また、人との関わりをどのように保っていくのはどのようなしたらよいか等、人としての生き方の根幹に触れるような大変意義ある貴重な講演となりました。</p>	<p>全席自由</p> <p>500円</p>	<p>入場者数 385 人</p> <p>販売枚数 392 枚</p> <p>設定席数 399 席</p> <p>販売率 98 %</p>
8	3月26日(日) 15:00 開演 大ホール	劇団四季ファミリー ミュージカル 「王子とこじき」	<p>劇団四季のファミリーミュージカル、今回はレザンホールでの劇団四季初演目のマーク・トウェインの名作「王子とこじき」です。全国公演の最後のステージ(千秋楽)ということで、チケット売り上げも大変好調でほぼ完売となりました。</p> <p>「王子とこじき」は、身分が正反対の二人が入れ替わることで起こる騒動を通じて、決して見かけにとらわれずに、「本質を見ること」や「真実を言う勇氣」の大切さを描いたもの。</p> <p>当日は、ほとんどが親子連れで、ハラハラ、ドキドキのストーリー展開に一喜一憂しながらも、素晴らしい歌と踊りに魅了されながら、次第に舞台と観客が一体となっていきます。</p> <p>これからの厳しい時代を生き抜く子供たちにとってとても大切なメッセージが込められた大変見応えのあるこの公演、見終わった後は、ほんのりと心が温まり、何故か人に優しくしてあげたくなるような不思議な気持ちになりました。</p>	<p>全席指定 一般</p> <p>4,000円 高以下 3,000円</p>	<p>入場者数 1,081 人</p> <p>販売枚数 1,074 枚</p> <p>設定席数 1,140 席</p> <p>販売率 94 %</p>

2 芸術文化活動支援事業 【全1事業】

No.	日時・会場	事業名	事業実施概要	入場料等	入場・販売実績
1	4月16日(土) 14:00 開講 大ホール	加藤昌則の クラシックギモン解明! 入門講座2 第1回 シューベルト科 ～魔王～	<p>昨年大好評だったため、今年度も昨年同様5回コースで実施することとなりました。</p> <p>第1回目は「歌曲の王」と呼ばれているシューベルトです。</p> <p>先生は、「大変な美男子であったこと」「友人の勧めで作曲を始め、ピアノ曲約1,000曲、歌曲約600曲を作曲したこと」「曲を完成させることに執着しなかったことで未完成の曲も多かったこと」など数々のエピソードを交えながら、その作曲の手法や構成などについて分かり易く解説、シューベルトの素顔に迫りました。</p> <p>また、彼の歌曲の代表曲「魔王」についてもゲーテとの関係も含め細かく解説、更に、歌曲での日本語と外国語の違いを学ぶため、太田光穂の「いのちひとつ」で日本語の歌曲を作ってみるなど、歌曲の奥深さを知ることのできる充実した内容でした。</p> <p>最後は、恒例の先生のピアノ演奏で、曲は「楽興の時第三楽章」、しっとりとした感銘深い素晴らしい演奏で締めくくりました。</p>	<p>全席自由</p> <p>全5回 3,500円</p> <p>800円/回</p>	<p>入場者数 144 人</p> <p>販売枚数 144 枚</p> <p>設定席数 200 席</p> <p>販売率 72 %</p>

平成28年度 塩尻市文化会館自主事業実施状況

No.4

No.	日時・会場	事業名	事業実施概要	入場料	入場・販売実績
1	5月21日(土) 14:00 開講 中ホール	加藤昌則の クラシックギモン解明! 入門講座2 第2回 ベートーヴェン科 step 2 ～交響曲第5番～	<p>昨年第3回でも取り上げましたが、今回はその続編ともいえるもので、ベートーヴェンの音楽の根源ともいえるソナタ形式について、交響曲第5番「運命」を例にとり、新たな切り口で学びました。</p> <p>先生は、ソナタ形式をより一層理解してもらうため、「運命」のメロディ部分をピアノで演奏し、その仕組みを大変分かり易く説明してくれました。また、ベートーヴェンは、曲の主体をなすメロディの構成を変えたことや交響曲第5番「運命」の主旋律【ジャジャジャジャン】から和音のこと、交響曲第9番「合唱」の最終楽章の中からは変奏のことなど、大変数多くのことを学ぶことができました。</p> <p>最後は、先生がピアノソナタ5番第2楽章「悲愴」を披露、心に染み入るようなしっとりとした演奏で参加者を魅了しました。</p>	<p>全席自由</p> <p>全5回 3,500円</p> <p>800円/回</p>	<p>入場者数 131人</p> <p>販売枚数 131枚</p> <p>設定席数 200席</p> <p>販売率 66%</p>
	6月18日(土) 14:00 開講 中ホール	加藤昌則の クラシックギモン解明! 入門講座2 第3回 ブラームスコ ～ハンガリー舞曲～	<p>いつも趣向を凝らして参加者を楽しませてくれる先生、今回は、ブラームスがクララシューマンに宛てた手紙の朗読から始まりました。</p> <p>ブラームスを取り上げたのは、参加者からの強い要望に応えたもの。ブラームスを理解することは、意外に難しいとのこと。</p> <p>まずは、生い立ちから、故郷のこと、音楽活動を始めたきっかけ、恩人シューマンや精神的に深く繋がっていたといわれるクララシューマンとの関係まで、更に作曲活動、その性格や晩年の様子等を解明、ブラームスの人間像を浮き彫りにしました。</p> <p>もちろん、ブラームスの代表曲「ハンガリー舞曲」を始め、様々な曲を出題形式で解説したりと、通常とは違う形で大変楽しく学べました。</p> <p>最後は、先生が再び朗読をしました。一瞬、今回は、ピアノ演奏がないのかと思いきや、「6つの小品作品118第2曲間奏」の見事な演奏で締めくくりました。</p>	<p>全席自由</p> <p>全5回 3,500円</p> <p>800円/回</p>	<p>入場者数 111人</p> <p>販売枚数 111枚</p> <p>設定席数 200席</p> <p>販売率 56%</p>
	7月17日(日) 14:00 開講 中ホール	加藤昌則の クラシックギモン解明! 入門講座2 第4回 ドヴォルジャーク科 ～ユーモレスク～	<p>先生は、シェフの恰好で登場、レザン3分クッキングと言い、いきなりボヘミア地方の郷土料理「グーラズuppe」の作り方を説明し始めました。あれ！これは料理講座だったのかと、勘違いしてしまいそうですが、これは訳あってのこと、こうしたユーモラスな趣向が、受講者がリラックスして受講できる環境づくりに一役かかっていて、この講座を一層魅力的なものにしている先生のマジックの一つなのです。</p> <p>ドヴォルジャークは、ボヘミア地方の田舎町の出身、生家は昼は肉屋、夜は居酒屋、こうした環境から、幼少から、ボヘミア民謡に触れる機会が多く、このボヘミア舞踊音楽が彼の音楽の根幹となったようで、それが数々のスラブ舞曲等を生むことにつながったようです。その後、作曲家と活躍していましたが、縁あって渡米します、そこで現地のインディアン音楽に触れ、これが、ボヘミア音楽と融合して、あの、交響曲第9番「新世界」が誕生したそうです。</p> <p>先生は、ドヴォルジャークの曲を解説する場面に併せて紹介します。毎回そうなのですが、こうしたことで、解説する内容と曲がうまくマッチングしてその相乗効果で、とても分かり易く学べます。最後には、おきまりのピアノ演奏、シェフの恰好のまま、「ユーモレスク第7番」を熟演しました。</p>	<p>全席自由</p> <p>全5回 3,500円</p> <p>800円/回</p>	<p>入場者数 121人</p> <p>販売枚数 148枚</p> <p>設定席数 200席</p> <p>販売率 74%</p>

平成28年度 塩尻市文化会館自主事業実施状況

No.5

No.	日時・会場	事業名	事業実施概要	入場料	入場・販売実績
1	9月25日(日) 14:00 開講 中ホール	加藤昌則の クラシックギモン解明! 入門講座2 第5回 ドビュッシー科 ～月の光～	この講座の最終回はドビュッシー。講座全体の締めくくりとして、先生の提案により通常より30分時間延長して最後にミニコンサートも行われました。 ドビュッシーは、音楽の歴史的分類からいうと、近代に属し、それ以降の現代の音楽家に多大なる影響を及ぼしたといわれています。また、その音楽は幻想的で、画家のマネやマネの絵画のように印象派の音楽家とも言われています。 先生は、彼の音楽が印象派と言われる由縁の一つが、長七の和音を用いたこと、後世の作曲家に多大な影響を与えた大きな要因の一つがソナタ形式にとらわれず、全音階を用い、自分の感覚で自由に作曲するスタイルを確立したことなどについても、自らのピアノ演奏や音楽動画等を用いて、大変分かり易く解説してくれました。 最後のミニコンサートは、正にこの講座を締めくくるのにふさわしいもので、メンデルスゾーンの「紡ぎ歌」を皮切りにラストの先生オリジナル曲の「鍵盤のつばさのテーマ曲」まで全6曲を解説を交えながらも熟演し、参加者を魅了しました。	全席自由 全5回 3,500円 800円/回	入場者数 135人 販売枚数 155枚 設定席数 200席 販売率 78%

3 地域芸術文化振興事業 【全20事業】

(1) 市との共催事業 [5事業]

No.	日時・会場		事業実施概要		入場料	入場・販売実績
上半期 (4月～9月)						
1	6月12日(日)	9:30 開演 (大)	塩尻市民芸術祭舞台発表の部	(日本舞踊、吟道、太鼓)	全席自由 無料	200人
		9:45 開演 (中)		(歌謡)		150人
2	7月10日(日)	9:30 開演 (大)	塩尻市民音楽祭	(管弦楽発表)		1,200人
	9月11日(日)	13:00 開演 (大)		(声楽、コーラス)		600人
下半期 (10月～3月)						
3	11月2日(水)	10:00 開演 (中)	塩尻市民文化祭舞台発表の部	(日本舞踊、民謡、器楽)	全席自由 無料	400人
	11月3日(木)	10:00 開演 (大)		(吟道、太鼓)		200人
		9:45 開演 (中)		(歌謡、歌謡コンクール)		400人
4	11月6日(日)	13:30 開演 (大)	塩尻市民洋楽舞踊フェスティバル			1,500人
5	12月11日(日)	10:00 開演 (大)	塩尻市民演劇フェスティバル			400人

(2) 他団体等共催事業 [12事業]

No.	日時・会場	事業名	事業実施概要	入場料	入場・販売実績
上半期（4月～9月）					
1	4月24日(日) 14:00 開演 大ホール	【共催事業】 共同主催 八十二文化財団 『レザンホール開館 20周年記念事業』 青薔薇海賊団 春の塩尻公演	青薔薇海賊団は、三人のテノール歌手とピアノ、チェロ、バイオリンにより、クラシック音楽の芸術性と娯楽性を両立させた「真に楽しめる音楽会」を目指して結成された集団です。 プログラム前半は、歌劇トスカより、「星は光りぬ」や、歌劇カルメンより「花の歌」等のオペラ曲を3人のテノール歌手がそれぞれの持ち味を十分生かして、時にはソロで、そして、デュオ、トリオと楽曲に合わせた構成で歌いました。後半は、一転して、ティファニーで朝食をより「ムーンリバー」や慕情より「慕情」など映画音楽等を中心とした耳なじみのあるポップな選曲でどこか懐かしくとても癒される内容でした。テノール歌手の上原正敏のユーモラスで軽快なトークが、リラックスした雰囲気づくりを演出、6人の出演者は、それぞれにトップクラスの実力を有していて、それが見事に融合した大変素晴らしい演奏で、とかく堅ぐるしくとらえがちなクラシック音楽の枠を超えて、気軽に楽しむことのできるコンサートとなりました。	全席自由 一般 3,000円 大以下 1,000円	入場者数 430人 販売枚数 600枚 設定席数 968席 販売率 62%
2	4月30日(土) 14:00 開演 大ホール	【共催事業】 共同主催 吉本興業株式会社 『レザンホール開館 20周年記念事業』 よしもと大笑いまつり in塩尻	テレビ等でおなじみの吉本興業のお笑い芸人が勢揃いしたお笑いショーで、出演者は、中川家、ロバート、長野県出身のもう中学生、くまだまさし、レギュラー、天津・木村、三瓶、バイク川崎バイク、プラスマイナスなど誰もが知っているお笑いメンバーが出演しました。 当日はプラスマイナスの漫才を皮切りに鳳の中川家まで、各出演者が持ちネタを披露、会場は常に笑いが溢れていました。 観客は、普段なかなか生では見る機会のないお笑い芸人を直に観ることができ、生のお笑いを十分堪能、大満足の様子でした。これだけの豪華メンバーが出演し、しかも2時間たっぷりお笑いが楽しめて、前売り3,500円はレザンホールならではのもの。大変お得で内容の濃い企画でありました。	全席指定 前売 3,500円 当日 4,000円	入場者数 790人 販売枚数 792枚 設定席数 1,197席 販売率 66%
3	6月19日(日) 11:00 開講 大ホール他	【共催事業】 主催：尚美学園 共催：FM長野 尚美ミュージック カレッジ専門学校 第6回パート別 演奏クリニック & 長野県高校生 バンド選手権	これは、各パート別に無料でプロの講師から直接指導を受けることのできる「パート別演奏クリニック」と優勝すると無料で本格的なレコーディングをしてもらえるという豪華な特典付きの「高校生バンド選手権」の2つを同時開催で実施しているもので、毎年恒例の事業として、地元高校生を中心としたアマチュアミュージシャンの間で大分定着してきています。 当日のクリニックには、35名が参加、「自分の欠点が明確となりとても参考になった」「どうしてもできないことがクリアできそうだ」との声も、参加者にとって今後の音楽活動において大きなスキルアップにつながる貴重な体験となったのではないのでしょうか。また、バンド選手権には、昨年の優勝バンドを含む8グループが出演、各バンドのレベルは高く、熱いバンドバトルを繰り広げました。優勝は、女性ボーカルを中心としたバランスのよいグループ「FAITH」でした。	受講料 無料	参加者 クリニック 35人 選手権 35人 入場者 100人

平成28年度 塩尻市文化会館自主事業実施状況

No.7

No.	日時・会場	事業名	事業実施概要	入場料	入場・販売実績
4	6月25日(土) 12:30 開演 大ホール	【共催事業】 共同主催 長野朝日放送 『レザンホール開館 20周年記念事業』 大れざん亭	<p>今回の大れざん亭は、通常のれざん亭と異なり、「れざんで1日寄席が楽しめるように」と企画されたもので「輝きの会」「ようこそ寄席に」「極みの会」の三公演を軸として、各公演の合間の休憩時間に更に寄席を楽しめるようにと、歴代出演者の色紙展示や、写真撮影可能なミニ高座、寄席の紹介ビデオ上映、関係書籍等の物販などの「にぎやかしコーナー」も設置されました。</p> <p>「輝きの会」は、東京落語界4団体より選りすぐりの若手落語家、立川志ら乃、桂宮治、三遊亭王楽、春風亭一之輔と大神楽曲芸の柳貴家雪之介が競演、若手らしいフレッシュな落語を披露しました。「ようこそ寄席に」は、林屋けい木による寄席の下座音楽や、雷門音助による落語仕草体験、橘紅楽による寄席文字など、寄席の裏側を知ることのできる大変貴重なものでした。「極みの会」は、三遊亭円楽、笑福亭鶴光、柳家さん喬、桂米助ら落語会をけん引するベテラン落語家と紙切りの林家正楽が出演、豪華メンバーによる円熟の落語等を堪能することができました。</p> <p>これだけの内容のうえ出入りは自由で一日たっぷりと寄席が楽しめて5,000円は超破格、しかも今回は65歳以上のシルバー世代は2割引きの4,000円でした。これは、れざん亭を長年継続して実施してきたからこそ実現できた事業だといえます。</p>	全席指定 一般 5,000円 シルバー 4,000円	入場者数 783人 販売枚数 812枚 設定席数 1162席 販売率 70%
5	7月31日(日) 14:00 開演 大ホール	【共催事業】 共同主催 レザン少年少女合唱団 『レザンホール開館 20周年記念事業』 カルミナ・ブラーナ コンサート	<p>カルミナ・ブラーナコンサートは、スウェーデンからストックホルム男声合唱団、ストックホルム室内女性合唱団、アドルフフレデリクス音楽学校少年合唱団、リラコーレンユース混声合唱団4つの合唱団を迎え開催したもの。</p> <p>レザン少年少女合唱団の歓迎合唱を皮切りに、第1部は、4つのスウェーデン合唱団が出演した外、波田少年少女合唱団が共演、第2部は、スウェーデン合唱団とオーケストラアクロスによるカルミナ・ブラーナ全曲の演奏が行われ、観客は、長い歴史と伝統に裏打ちされた北欧の円熟した合唱とオーケストラとの素晴らしい協演をそれぞれ堪能しました。</p> <p>また、今回来日した合唱団の子供たちが、ボランティアの家庭に二泊三日でホームステイをした外、公演最後には、地元有志の手作り料理による交流会も開催され、更なる親睦を深めました。</p>	全席指定 一般 2,000円 高以下 1,000円	入場者数 669人 販売枚数 423枚 設定席数 968席 販売率 44%
6	8月20日(土) 21日(日) 9:50 開演 大ホール	【共催事業】 県合唱連盟 第83回NHK 全国学校音楽 コンクール長野県大会 兼 第30回長野県学校 合唱大会県大会	<p>NHK全国学校音楽コンクール長野県大会兼長野県学校合唱大会県大会は、今年度から、共催事業として、レザンホールで継続して実施することとなりました。</p> <p>今回は、小学校の部が20日に、県代表の高校の出演と中学生の部が21日に、それぞれ開催されました。この大会には、各地域ブロック大会で選出された小学校24校と中学校19校と高等学校の部ですでに県代表に決定した長野県立伊那北高等学校が出場し、高等学校を除いた小中学校が関東甲信越ブロック大会の県代表の座をかけて競演しました。</p> <p>さすがに、どの学校も各地域のブロック大会を勝ち抜いてきただけのことはあって、レベルの高い素晴らしい合唱を披露しました。僅差で、小学校の部は、佐久市立野沢小学校と箕輪町立箕輪中部小学校が、中学校の部は箕輪町立箕輪中学校と長野市立櫻ヶ岡中学校が県代表に決定し、長野県立伊那北高等学校と共に関東甲信越ブロック大会に出場することとなりました。</p>	全席自由 無料	入場者延べ数 10,000人

平成28年度 塩尻市文化会館自主事業実施状況

No.8

No.	日時・会場	事業名	事業実施概要	入場料	入場・販売実績
7	9月18日(日) 10:00 開演 大ホール	【共催事業】 共同主催 塩尻芸能文化協会 『レザンホール開館 20周年記念事業』 第3回 しおじり歌まつり	市民のカラオケ愛好家とプロ歌手とが同じステージで生バンドをバックに夢の共演をするという企画で始まり、3回目を迎えたしおじり歌まつりです。 今回は、一般出演者55人、地元日本舞踊家4人、地元のプロ歌手諏訪貴士、青山たか子外2人とゲストプロ歌手角川博、田川寿美外7人合計72人が出演しました。 一般出演者の中には、プロ顔負けの素晴らしい歌声を披露する人も数多く見受けられ、毎回歌唱レベルが確実に上がってきていることを実感しました。 入場者は高齢者がほとんどでしたが、お弁当持ちで午前10時から午後7時までの長丁場を思い思いのスタイルで過ごすことができ大満足の様子でした。 この事業の人気は非常に高く、毎回チケットはほぼ完売状態です。人気の秘密は、何と言っても、すべて自由席で一日たっぷりと歌謡曲を楽しむことができ、出入りは自由なうえ、入場料はわずか3,000円というところにあるのではないのでしょうか。	全席自由 3,000円	入場者数 997人 販売枚数 1,164枚 設定席数 1,164席 【完売】 販売率 100%
下半期(10月～3月)					
8	10月6日(木) 18:30 開演 大ホール	【共催事業】 共同主催 長野朝日放送 野村万作・野村萬齋 第2回 塩尻狂言会	昨年は日曜日昼間の公演のため完売となりましたが、今年度は、出演者のスケジュールにより、平日木曜日夜間の公演となったため約7割の入りになりました。 演目は、「蚊相撲」と「舟渡聲」で、蚊相撲は、野村萬齋が、舟渡聲は、野村万作がそれぞれ演じました。「蚊相撲」は、人間である大名と蚊の精とが相撲を取るという奇想天外なもので、デフォルメされた蚊の精の動きがとてもユーモラスなうえ、大名とのやり取りもがとても面白く何度も笑ってしまう大変楽しいものでした。「舟渡聲」は、初めてあいさつに出向いてきた聲とは知らずに、酒好きの船頭である舅が会う前に土産の酒を飲んでしまうが、その後、聲であることを知り、正体がばれないように四苦八苦する、この時の舅と聲と掛け合いが実に面白いものでありました。 流石に日本最高峰の狂言だけに、その完成度は極めて高く、とても見応えのあるもので、いつの間にか、その世界にどっぷりと引き込まれてしまいます。観客はシルバー世代が中心でしたが、2回連続で訪れている方も数多く見掛けられ、どうも狂言は一度ハマると病みつきになるような不思議な魅力があるようです。	全席指定 4,000円	入場者数 596人 販売枚数 623枚 設定席数 960席 販売率 65%
9	10月15日(土) 17:30 開演 大ホール	【共催事業】 共同主催 ハーベスト スターダスト☆レビュー デビュー35周年記念 アニバーサリーツアー	スターダスト・レビューのデビュー35周年記念アニバーサリーツアーでレザンでは、17年ぶり2回目の公演となりました。「日本中がこの曲を知っているというヒット曲があるわけではなく、悪いことをして捕まったこともなく、紅白歌合戦に出場したこともないが、自分たちはライブバンドであり、毎年アルバムを出してライブツアーをやっていくことが当たり前なこと、ライブに来てくれる人との触れ合いを大切にしたい」とボーカル、ギター担当の根元要は語ります。赤坂康彦に「初めてコンサートに行くならスターダスト・レビュー」と言わせるほど彼らのコンサートはエンターテインメントに富んだ素晴らしいものです。 艶やかでのびのある根元要のボーカルはもとより、メンバーもバックコーラスを含めて、熟練ともいえるほど安定したサポートをします。そして、根元要のトークが更にコンサートの魅力を高めています。当日の入場者は、20歳から60歳くらいまでの幅広い年代層で、そのほとんどがファンの皆さんのようでした。冒頭からいきなりスタンディングで、ステージと観客が一体となり、盛り上がります。一度聴いたら病みつきになると言われていることが十分納得できる、心癒される大変楽しいコンサートでした。	全席指定 前売 6,700円 当日 7,000円	入場者数 1,000人 販売枚数 1,000枚 設定席数 1,100席 販売率 91%

平成28年度 塩尻市文化会館自主事業実施状況

No.9

No.	日時・会場	事業名	事業実施概要	入場料	入場・販売実績
10	12月23日(金) 18:30 開演 大ホール	【共催事業】 共同主催 長野朝日放送 ルパンジャズライブ サードナイト	<p>3回目を迎えたルパンジャズライブ、前2回の公演は共に完売でした。今回は完売にはなりませんでしたが、約8割強の販売と相変わらず根強い人気を誇るコンサートの一つであります。</p> <p>出演メンバーもルパンティック5から6となったことで、ベースがミッチー長岡、ドラムが市原康に変更となり、新たに Hammond オルガンの宮川純が加入しました。</p> <p>メンバーが変更になったことでバンドのサウンドも大きく変わりました。どちらかというと強力なビートでグイグイ引っ張る今までのリズム隊も大変ノリがよく素晴らしいものでしたが、今回のリズム隊は、大野雄二がルパン音楽を手掛け始めた頃の初期メンバー、ベテランらしいツボを押さえたいぶし銀のような存在で、がっちりバンドを支えます。更に新加入の宮川純の存在も大きく、サウンドに厚みが増しました。全体的なバランスが更に深まり、大野雄二の存在がより一層際立つ、極めて完成度の高いバンドに進化しています。</p> <p>メンバーが変更となってもルパンサウンドは健在、会場はノリノリで大いに盛り上がりました。入場者は大満足の様子で、熱烈なファンからは次回公演を強く望む声も多数寄せられました。</p>	全席指定 4,000円	入場者数 890 人 販売枚数 917 枚 設定席数 1,062 席 販売率 86 %
11	2月2日(木) 13:30 開演 中ホール	【共催事業】 共同主催 八十二文化財団 県立歴史館館長 笹本正治セミナー	<p>八十二文化財団は、「水の恵み」と題して、水をテーマとして、長野県の関係施設等を中心の紹介しながら、人と地域から信仰や自然に至るまで、水と関わるすべてのものについて、トータル的に学ぶことのできる教養セミナーをシリーズで開催しています。</p> <p>今回は、その2回目で、講師に県立歴史館館長の笹本正治氏を迎え、「中信地区と水のかかわり」というテーマで開催しました。</p> <p>笹本館長は、県内の神社から井戸そして湧き水やワサビ田までを数多くの文化財等を取り上げながら、人と水との関わりや水の大切さ等を大変分かり易く解説してくれました。「有名な神社には、水の信仰が必ずあり、日本人の信仰は一滴の水であり、水は神から与えられた特別な恵みである。この恵みに感謝し、水がどのように使われてきたかを知ると共にその大切さを後世に伝えていくことがとても重要である」と話されます。</p> <p>人は水が無くては生きていけません。私たちは、当たり前のように身近にある水にもう一度目を向け、感謝の気持ちと共にそれを守り、伝えていかなければいけないことを実感することのできる大変意義のある素晴らしい講演会でありました。</p>	全席自由 無料	入場者数 195 人 申し込み 280 人
12	3月11日(土) 18:30 開演 中ホール	【共催事業】 共同主催 長野朝日放送 大野雄二 プレミアム ソロライブ 2nd	<p>「大野雄二のプレミアムソロライブ」は、自身の音楽活動の歴史を、様々なエピソードを交えたトークとCD等の音源やピアノ演奏により解き明かしていくというもの。今回は、ルパンジャズを手掛けるようになってから現在までの活動内容についてでした。</p> <p>大野雄二は、ルパンを始めCMから映画音楽まで、星の数ほどの楽曲を提供してきた超一流の作曲家、編曲者として余りにも有名ですが、この日演奏した「オーバー・ザ・レインボー」等のジャズのスタンダード曲のピアノ演奏は格別なものでありました。それは正に作曲家、編曲者である前に、一流のジャズピアニストであることの証であるかのような素晴らしいもの。更にこのライブを一層魅力溢れるものにしていくのが大変ユーモラスで独特の語り口によるトークだと言えます。この夜は、大野雄二の音楽の懐の深さ、そして素晴らしい人間性にまで触れることのできた大変感慨深いものとなりました。</p>	全席指定 4,000円	入場者数 213 人 販売枚数 222 枚 設定席数 365 席 販売率 61 %

(3) 自主事業 [3事業]

No10

No.	日時・会場	事業名	事業実施概要	入場料	入場・販売実績
1	6月11日(土) ～ 7月18日(月) プロムナード	レザンプロムナード ようちえんアート展 よしだ幼稚園	<p>プロムナードの更なる有効活用を目指して、昨年実施した「塩尻文化展」に続く企画として、本年度は、「ようちえんアート展」を実施することとしました。</p> <p>これは、次世代を担う子供たちの情操教育の一環として実施するもので、画材、レイアウト、サイズ等の規定はせず、子供たちの自由な発想で絵画を作成してもらいその作品を展示するというものです。今回初めての試みということで、出展していただくのは市内3か所の幼稚園に限定しました。</p> <p>第1回目は、よしだ幼稚園です。テーマは、「友だち大好き」全長22mにも及ぶ大作で、3枚の作品から構成されていて、園児が2人一組でお互いの体の輪郭を紙の上になぞり、そこに洋服や音符、サッカーボール等思い思いのものを書き加えるというもの。作品は型にはまらない自由な発想が生かされたもので、線や色図がとてもユニークで見ていて楽しい作品に仕上がっていました。</p> <p>子供たちもこのような大作を作成したのは初めてで、「クレヨンがなくなるまで書いた、もっといろいろなものを書きたくなった」と目を輝かせて話したようです。</p>	無料	来観者 延べ約 400人
	9月10日(土) ～ 10月23日(日) プロムナード	レザンプロムナード ようちえんアート展 塩尻幼稚園	<p>ようちえんアート展第2回目は、塩尻幼稚園です。今回のテーマは「木のアパート」で年長の園児22人の作品を展示しました。</p> <p>園児は、クレヨンや水彩絵の具を使い、思い思いにテーマに沿った作品を描きました。木に窓やブランコが付いていたり、動物たちが仲良く暮らしていたりとか、とても想像力豊かで色彩に富んだ面白い作品が溢れ、眺めているだけで思わず微笑んでしまうものばかりでした。</p> <p>子供たちが絵を描くことは創造性を養ううえでとても大切なことです。アート展に出品し、多くの皆さんに観ていただくことが励みとなり、このことで、子供たちの絵を描く機会が少しでも増えてもらえればと願うところです。</p>	無料	来観者 延べ約 1,500人
	1月21日(土) ～ 3月5日(日) プロムナード	レザンプロムナード ようちえんアート展 塩尻めぐみ幼稚園	<p>ようちえんアート展第3回目は、塩尻めぐみ幼稚園です。今回のテーマは「わたしたちのすむまち、しおじり」で、第1回目のよしだ幼稚園と同様幅22mの大作です。</p> <p>年長の園児42人がお気に入りの場所や思い出の施設等を思い思いに描いたもので制作までに一週間ほどかかったそうです。</p> <p>巨大絵画には、園児がよく散歩で訪れるというJR塩尻駅や市役所前庭のD51、ブドウ畑からレザンホールまでと様々なものが描かれています。描かれているものが決してバラバラにならず、一つの作品としてまとまっていて、迫力がありとても見応えがある力作でした。</p> <p>園児の自由な発想により絵画を描いてもらったようちえんアート展、今回で終了となりました。どの作品もとても素晴らしいものでした。また、機会がありましたら、是非、園児の皆さんに出品していただきたいと思います。</p>	無料	来観者 延べ約 500人

平成28年度 塩尻市文化会館自主事業実施状況

No.11

No.	日時・会場	事業名	事業実施概要	入場料	入場・販売実績
2	7月30日(土) ～ 9月4日(日) プロムナード	レザンプロムナード展1	<p>レザンプロムナード展は、従来どおり一般市民からの作品を募集、展示するもので、昨年度からは、フリーテーマで年2回実施しています。</p> <p>毎回壁掛け作品が多い実態から、今回は、壁掛け作品のみに限定してみましたが、展示作品が6人12点と残念な結果となってしまいました。</p> <p>募集時期や壁掛け作品に限定した影響で出品は少なかったものの、靱によるアート作品「靱芸」やペーパークラフトによる「フラワーリース」等見応えのある作品が出品されました。</p> <p>今後は、少しでも多くの作品が出品されるように、実施時期や募集方法の検討をしていきます。</p>	無料	来観者 延べ約 350人
	3月7日(火) ～ 3月31日(金) プロムナード	レザンプロムナード展2	<p>今年度2回目となるレザンプロムナード展です。</p> <p>前回は壁掛け作品のみの限定で一人5点までとした結果出品点数が少ない結果となってしまったことを受けて、今回は、制限を設けずに応募した結果7人3団体から32点もの力作が出品されました。</p> <p>出品されたのは、「糸かけ曼陀羅」、「押花絵」、「トールペイント」等どれも素晴らしい作品が目白押しでした。</p> <p>作品をこうしたホールの一隅に展示することで、通常の作品展示とは違った雰囲気を感じると、出品者、来観者共に大変好評をいただいています。好評につき、来年度もレザンプロムナード展は2回開催する予定です。</p>	無料	来観者 延べ約 400人
3	10月27日(木) ～ 12月4日(日) 12月8日(木) ～ 1月15日(日) プロムナード	小口益一版画展 とある版画家の「記憶」	<p>塩尻市にゆかりのある版画家、小口益一氏の版画展示を行いました。</p> <p>塩尻市に寄贈され保管している小口氏コレクションの中核を成す石の記憶や平出関連の作品、また、今まで塩尻市で展示したことのないものを、前半は、小口氏前期の作品、後半は、後期の作品に分けて展示しました。</p> <p>普段より、年配の方の来場が多く、他に何も事業を行っていない時でも、ふらっと立ち寄っていく方が目立ちました。</p>	無料	来観者 延べ約 1,900人

4 その他の事業 【全2事業】

(1) レザン帰属団体の運営 [2事業]

No.	日時・会場	事業名	事業実施概要	入場料	入場・販売実績
1	通 年	レザン少年少女合唱団	<p>定期練習を月2～3回実施の外、コンサート等の出演のための練習を必要に応じて随時実施しています。コンサート等には、5月15日の第27回長野県少年少女合唱祭と7月31日のカルミナ・ブラーナコンサートにそれぞれ出演しました。</p> <p>県合唱祭は、上田市セントミュージェで行われ、県少年少女合唱連盟加盟の12団体が出演しました。レザン少年少女合唱団は今回が2回目の出演ということで、普段の実力を十分発揮し、素晴らしい合唱を披露しました。また、他団体の合唱を聞くことができ、今後の活動においてのよい刺激となりました。</p> <p>カルミナ・ブラーナコンサートは、レザンホール大ホールで開催され、レザン少年少女合唱団はエントランスで歓迎合唱を披露しました。また、コンサート終了後や懇親会において、出演団体が交換合唱を繰り返すなど、更なる交流を図ると共に、子供たちにとって普段なかなか交流のできない合唱団に触れることができる大変貴重な体験となりました。</p>	—	—
2	通 年	レザンプランナーズ	<p>昨年度、新たな試みとして、事業の企画から清算までのすべてをレザンプランナーズで行うものとした「グラスハープコンサート」を実施しました。</p> <p>この事業が大変好評だったため、今後もこうした事業を継続していくこととなり、今年度上半期には、「もしもの時！自然エネルギーこんなに使える」をテーマとした、講演会とワークショップを実施しました。</p> <p>7月23日には、「手塚翼講演会」をレザンホールギャラリーで開催しました。当日は45名が参加、ミニソーラーパネルの有効利用法について実際にパネルを使った実技や、ロケットストーブやミニコンロ等の展示等も行われ、自然エネルギーの具体的な活用法等について、大変楽しく学ぶことができました。</p> <p>8月21日には、7月の講演会を踏まえた「ミニコンロ作り」のワークショップを長野県林業総合センターで開催しました。講師に再び手塚翼を迎え、実際にミニコンロづくりを体験、完成後は、前庭で点火テストをして、その性能を確認しました。参加者10名と少なめでしたが、「シンプルではあるが、大変実用的なミニコンロに感激しました、とても楽しくて有意義だった」との声もあり、大変好評でした。</p> <p>また、登山家の田部井淳子氏の講演会を企画し、チケット販売も順調に推移していましたが、本人死去に伴い、講演会一週間前に開催が中止となりました。</p>	<p>講演会</p> <p>一 般 300円</p> <p>中以下 100円</p> <p>ワークショップ 1,500円</p>	<p>参加者 45人</p> <p>参加者 10人</p>